

科目名	国語	科目コード 10040
-----	----	----------------

学科名・学年	機械工学科 4 学年 (プログラム 1 学年)	担当教官	猪平 直人 (一般)		
単位数	1 単位・必履修	開講期間	前期	時間数	30 時間
				内訳(時間)	講義(26), 演習(0) 実験(0), その他(4)
教科書	現代文 改訂版(筑摩書房) 3 年次より引き続いて使用				
補助教材	担当者によるプリントなど				
参考書	授業中に随時指示する。				

A 科目の概要	
3 学年までの学習活動を土台に、読解力と表現力の両面から、より高度な学習活動を展開する。特に、語彙力や論理的な思考力・表現力などは、実際に書かれた文章を読解することによって学ぶ面が大きい。したがって、本年度は高度な内容の現代文の読解を中心として授業を進め、併せて文章作成にも取り組み、国語力の拡充を目指す。	
B 到達目標	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 高度な内容の現代文を読解できるようにする。 ・ 豊かな語彙力を身につける。 ・ 論理的で明快な文章を書けるようにする。 ・ 言語文化全般に対する理解を深める。 	
C 長岡高専の学習・教育目標との対応	(B)
D 履修上の注意	
3 年次までの学習内容を復習しておくことが望ましい。また、日常の予習復習を欠かさないこと。授業に際しては、教科書を持参すること。課題は必ず期日までに提出すること。国語辞典を携帯して、適宜利用することが望ましい。	
E 評価方法	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 現代文読解に関する設問により理解度を評価する。(20%) ・ 語彙力を問う設問により理解度を評価する。(10%) ・ 論理的で明快な文章を書かせることにより理解度を評価する。(70%) 	
定期試験【60%】(前期中間(0), 前期末(100), 後期中間(0), 後期末(0))、その他の試験【20%】、レポート【0%】、その他(課題作文など)【20%】 の割合で達成目標に対する理解の程度を評価する。60 点以上を合格点とする	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	言語と文化（1）	
2	言語と文化（2）	
3	現代文講読（1）	
4	現代文講読（2）	
5	現代文講読（3）	
6	文章表現力の練成（1）	
7	現代文講読（4）	
8	現代文講読（5）	
9	現代文講読（6）	
10	文章表現力の練成（2）	
11	現代文講読（7）	
12	現代文講読（8）	
13	現代文講読（9）	
14	期末試験	
15	試験解説・まとめ	
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		
27		
28		
29		
30		